

令和2年度（2020年度） 健康くまもと21推進会議 歯科保健部会 議事録要旨

日 時：令和2年11月5日（木）

場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面により開催

出 席：16名（五十音順・敬称略）

一井 治代、一安 勝、井手 州子、岡崎 淳司、工藤 壽子、佐藤 成美、澤村 裕美子、
谷口 千代子、田上 啓祐、中島 花江、中村 好郎、中山 秀樹、濱田 泰之、平川 恵子、
三浦 弘文、宮本 格尚

次 第

1 議事

議題1 第3次熊本市歯科保健基本計画における「各ライフステージにおける対策の推進」の令和元年度の進捗と令和2年度の取組について

議題2 第3次熊本市歯科保健基本計画における「歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり」の令和元年度の進捗と令和2年度の取組について

議題3 第3次熊本市歯科保健基本計画と熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例について

2 報告 新型コロナウイルス対策に関連した取組について

3 その他 歯と口腔の健康づくりの啓発について

議事概要

議題（1）第3次熊本市歯科保健基本計画における「各ライフステージにおける対策の推進」の令和元年度の進捗と令和2年度の取組について

承認：16名 不承認：0名

○胎児期・妊娠期について 2 ページ

【澤村委員（熊本県栄養士会）】

各ライフステージにおける対策の推進において、各関係機関の取組により着実に数字を伸ばしていると思われます。やはり、高齢期のライフステージは、胎児期・妊娠期が大切だといえるので、頑張っていたきたい。

【中島委員（健康まちづくりを推進する西区の代表）】

指標1「口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加」については、目標値まで差が大きいようです。今はコロナ禍でできませんが「中学生と乳幼児・母の交流会」の事前学習では、保健師による中学生への健康教育があります。

<事務局（健康づくり推進課）>

妊婦を対象とした指標1「口腔の健康と喫煙の関係について知っている者の増加」については、R1実績値55.2%に対して目標値75.0%となっており差が大きいのが現状です。また、成人期について同様の指標2「口腔の健康と喫煙の関係について知っている者の増加」は、H30実績値68.2%と、胎児期・妊娠期より多い状況となっておりますが、喫煙や受動喫煙による歯周病が与える母子への健康被害の影響である早産や低体重児出産等の防止等について、妊娠早期から各ライフステージにおいて引き続き機会を捉えて推進してまいります。

○成人期について 13 ページ

【井手委員（熊本県看護協会）】

令和元年度の進捗状況から、成人期を除き指標に近づく動きがありますが、やはり成人期は仕事等から歯科検診を受ける機会がないということでしょうか。各団体が実施している取組みが活かされるといいと思います。

【佐藤委員（熊本県歯科衛生士会）】

成人期は課題が多い状況である上に、コロナ禍で会員に向けた情報提供の機会が少なくなってきています。そのため、職域に対する歯・口の健康づくり事業（協会けんぽと県歯科医師会との連携事業）の充実に向けて県歯科医師会と研修動画を作成中であり、生活習慣の見直しにつながり、全身の健康づくりに寄与していきたいと考えています。

<事務局（健康づくり推進課）>

幼児健診における歯科健診学校歯科健診については義務化されていますが、18歳以上については、努力義務となっているため、受診が増加していない状況です。指標 21「定期検診を受ける者の増加」については、基準値（H23）25.4%から実績値（H30）55.6%と増加し、目標値の65.0%に近づいてきておりますが、引き続きあらゆる機会を捉えて推進してまいります。

議題 2 第 3 次熊本市歯科保健基本計画における「歯と口腔の健康づくりを支え・守るため環境づくり」の令和元年度の進捗と令和 2 年度の取組について

承認：16名 不承認：0名

○8020 推進員について 22 ページ

【澤村委員（熊本県栄養士会）】

環境づくりは、各区の医療機関で取れていて、今後も実践していきたいと思う。また、8020 推進員育成のための講座も開催され、人員増となってきていると思いますが、各区での活動できる推進員の配分は均等になっているのでしょうか。

【中島委員（健康まちづくりを推進する西区の代表）】

8020 推進員育成講座を受講された方は皆さん、「受けて良かった」との声です。一般向けの市民講座でもっと P R できませんでしょうか。

<事務局（健康づくり推進課）>

8020 推進員育成講座の内容である歯と口腔の健康づくりについて、広く市民向けに機会を捉えて周知啓発を図ってまいります。

各区役所で育成しております 8020 推進員は増加しておりますが、地域差があり均等になっておりませんので、今年度から 8020 推進員育成講座の内容を見直し、全小学校区における 8020 推進員の育成を目指しているところです。

委員の皆様へ 8020 推進員育成講座のチラシを配布いたしますので、8020 推進員育成講座への案内や歯と口腔の健康づくりの啓発についてご協力いただきますようお願いいたします。

○その他のご意見

【井手委員（熊本県看護協会）】

令和 2 年度は、コロナ禍でそれぞれの団体の活動が制約されますが、いつまで続くかわからないこの状況ですのでできる工夫をして取組めればと思います。

【澤村委員（熊本県栄養士会）】

熊本市内の歯科に関する事業が取り組めていないため、これからの課題として努めてまいりたい。

議題（3）第3次熊本市歯科保健基本計画は、熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例第9条第1項に規定する歯科保健基本計画の内容を満たすものであることを伺うことについて

承認：16名 不承認：0名

質問・意見なし

<事務局（健康づくり推進課）>

令和2年4月1日に「熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例」が施行されたことから、第3次熊本市歯科保健基本計画に基づいて、市民の健康意識を醸成し、生涯にわたって明るく健康に暮らせるように歯科疾患予防に向けた自発的な取組を、歯科部会の委員と協働で適正にできるよう推進してまいりますので、よろしく願いいたします。

2 その他 歯と口腔の健康づくりの啓発リーフレット等の配布について

【宮本委員（熊本市歯科医師会）、佐藤委員（熊本県歯科衛生士会）、三浦委員（熊本市保育連盟）、一安委員（熊本市8020健康づくりの会）、中島委員（健康まちづくりを推進する西区の代表）】

会員等に対して配布周知します。

【中村委員（熊本市私立幼稚園・認定こども園協会）】

11月に今年度初めて協会の設置者・園長会が開催されますので、啓発リーフレット等について説明する予定です。

【平川委員（熊本市食生活改善推進員協議会）】

コロナ禍で調理実習ができないため、啓発リーフレット等を配布していきたい。

<事務局（健康づくり推進課）>

周知・配布等大変お世話になります。

委員の皆様の職域への取組を通して、共有及び啓発を推進してまいりたいと思います。

次年度からは、委員の団体の職域を通して市民に周知啓発ができればと考えておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

3 その他のご意見

【宮本委員（熊本市歯科医師会）】

今年度はコロナで全く活動ができていないので、来年には収束することを願い、仕切り直したいと思っています。

【井手委員（熊本県看護協会）】

各団体の新型コロナウイルス感染症の取組を拝見し、市民の健康を守りながら感染拡大防止に努力されているのが伝わりました。

まだまだ続くコロナ禍で、それぞれの団体に協力しながら市民の健康を守る活動ができればと思います。

【澤村委員（熊本県栄養士会）】

栄養士会の活動は、コロナ禍の中、各会員が思うように動けていない状態です。

【中村委員（熊本市私立幼稚園・認定こども園協会）】

歯と口腔の健康は、体づくりの基本になるため今後の取組がさらに充実していくよう願っています。

【一井委員（熊本市小学校校長会）】

本部会が会議形式とできず、いろいろな面で大変かと思いますが、このような書面での意見のとりまとめも本当にお世話になります。

【一安委員（熊本市8020健康づくりの会）】

すべての校区に8020推進員を増やし、地域おける歯と口腔の健康づくり活動が広がるよう更なる取組を進めていきたいと思います。

【中島委員（健康まちづくりを推進する西区の代表）】

高齢期における「元気くらぶ」は、人数を制限して再開できるようになってきましたが、子育てサークルの再開については、まだ難しいようです。

<事務局（健康づくり推進課）>

口の健康は全身の健康につながることから、細菌性やウイルス性の疾患の予防という観点を含め、委員様の職域や行政の関係課と連携し、第3次熊本市基本計画の2本柱である「ライフステージにおける対策の推進」及び「歯と口腔の健康づくりをささえ・守るための環境づくり」を軸に、「熊本市歯と口腔の健康づくり推進条例と整合性を図り推進してまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図りながら事業推進のお忙しい中、ご対応いただきありがとうございました。